

国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所では、管内のボランティア・サポート・プログラム(略称VSP)の活性化と活動を広報するために「VSP通信」を発行しています。

今回は、国道1号(第二京阪道路:京都市伏見区～久御山町)の約2kmを掃除していただいている、「向島二ノ丸学区清掃クラブ(代表:足田さん)」の活動を紹介します。

足田さんが活動されている区間は、停車した車のドライバー達がゴミを捨てる場所となっており、ゴミだけで無くなんと排泄物(!)まで捨てられています…。そうした状況を見かねた足田さんは、平成27年11月に京都国道事務所とボランティア・サポート・プログラムの協定を締結し、以降**毎週2回(木・金)**国道1号の清掃をされています。(しかも清掃箇所は自宅から遠く、自動車で来られています。)足田さんの清掃時間は短くて半日、ゴミが多い日には1日がかかりで行われるため、1回の清掃で集まるゴミの量は、45ℓのゴミ袋15個分以上にもなるとのことです。



食器に調理器具にトランク。  
なんでこんな物まで国道に…。

掃除を開始してから15分で、ゴミ袋がいっぱいになってしまいました。

### ボランティア・サポート・プログラムとは？

道路管理者(国土交通省)が、国道の清掃や美化などの維持管理をしていただける団体の活動に対して、「清掃用具の貸与」や「サインボード(団体を紹介する看板)の設置」「活動の広報」といった支援を行う制度です。